

## 2018RC 教室 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者
- 3/31 (土) : L井谷、大川、仲島、野田、原田し、桐原、義間、西、  
中原、大石 (午後から)  
受講生) 蔵本、一般 7 名
- 4/1 (日) : L矢古宇、井谷、大川、吹留、仲島、桐原、入江、田村  
受講生) 蔵本、一般 7 名
- 4/8 (日) : L矢古宇、保木本、大川、吹留、仲島、義間、野田、入江、田村  
受講生) 蔵本、一般 7 名

2. 山城／ルート
- 3/31 (土) : 王子登山研修所  
4/1 (日) : キャッスルウォール  
4/8 (日) : 蓬莱峡

3. 交通手段 公共交通機関

### 4. 行動記録

- 3/31 (土) : 王子登山研修所 トップロープによる登攀、ビレイ、懸垂下降  
4/1 (日) : キャッスルウォール トップロープによる登攀、ビレイ、懸垂下降  
4/8 (日) : 蓬莱峡 トップロープによる登攀、ビレイ、懸垂下降

### 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

- a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
特になし

- b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

発生した場合、具体的に記す  
特になし

- c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

特になし

### 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

- ・ 2018RC 教室は、一般 7 名、会員 1 名、計 8 名の受講生を迎え、盛況であった。
- ・ 3/14 (水) の座学講師は中原さんに依頼した。長年の経験に裏付けられた説明は、受講生のみならず、同席したスタッフにも有用であったと思われる。
- ・ 3/21 (水・祝) には事務所にてスタッフトレを行った (中原、大川、保木本、義間、入江、田村、矢古宇)。支点構築、懸垂下降セットの確認、実技での実施項目、班分け等、事前準備を行うことで、スタッフ間の認識のすり合わせができた。来年度以降も実施すべきと思われる。
- ・ 受講生は、他会に所属している人、既に RC 経験のある人、全くの初心者と、幅広いレベルであった。しかし、いずれもセンスがあり、初心者であっても、スムーズな登り、ビレイをしていた様に見受けられた。

- ・ 装備にあたり、簡易ハーネスを購入していた受講生がいた（後日、RC 用ハーネスを追加購入していた）。初心者への装備の説明は難しいと感じた。
- ・ 桜の時期ということもあり、実技終了後、スタッフと受講生の有志で、3/31（土）は王子公園、4/1（日）は芦屋川河川敷で、お花見懇親会を行った。実技中にはなかなかできなかった山に関するだけでなく、色々な話ができ、山岳会への理解も深まったのではないかと思う。
- ・ 受講生の仲も良く、4/8（日）は受講生中心に懇親会を行っており、同席させて貰った。
- ・ 今回の RC 教室の一般受講生のうち、1名の入会に繋がったのは嬉しかった。



キャスルウォールで準備



キャッスルウォールでのクライミング、懸垂下降



蓬莱峡入り口での集合写真